

事業報告書

(第21期)

自 令和3年4月 1日

至 令和4年3月31日

横須賀市池上6丁目5番21号

社会福祉法人 興寿会

令和3年度 事業報告 目次

はじめに	1
I. 事業内容	
1. 特別養護老人ホーム 興寿苑	2
2. 特別養護老人ホーム 興寿苑 短期入所生活介護事業所	3
3. 全体（特別養護老人ホーム・ 短期入所生活介護事業所）	3
4. 老人デイサービス 興寿苑	3
5. デイサービスセンター 興寿苑池上	4
6. 居宅介護支援事業所 興寿苑	5
7. 興寿苑 訪問看護ステーション	5
II. 給食部門及び看護部門	
1. 給食部門	6
2. 看護部門	7
III. 管理運営	
1. 法人本部	8
2. 理事会・評議員会等の開催状況	9
3. 行事等実施状況	10
4. 実習受入状況	12
5. ボランティア等の活動状況	12
6. 法人内研修	12
7. 委員会一覧	13
8. 家族会	13

令和3年度 事業報告

はじめに

令和3年度は、新型コロナウイルス感染防止対策の徹底に終始した一年となりました。

そして、感染防止のため、入所者は面会制限を余儀なくされ、また当苑施設及びデイサービスにおいても様々な交流事業が中止となるなど、事業運営にとっても大きな影響がありました。

こうした中で、面会やボランティア等人的な交流を制限されることにより入所者等には不便を強いたことによるサービスの質が低下しないように努めました。

今こそ、新型コロナウイルスと“共に生きる”ことを前提に、「withコロナ」の新しい社会へ、どう変わり、どう生き残っていくのか、高齢者福祉・介護の原点に立って、地域社会における要支援・要介護者とその家族の自立生活を最大限に支援するために、当法人が「安全で安心な拠点」として機能を発揮し、入所者や利用者・家族の満足をつくるサービスを構築しなければなりません。

また、各事業については、収支の適正化を法人全体の課題として挙げ対策を講じてきたところですが、コロナ禍での施設サービスにおける重度化への対応や在宅サービスでの利用者数の減少傾向に伴う経営課題が明らかになり、その課題を改善していくために入所者の健康管理や地域の動静を良く把握していくとともに、各サービス内容の見直し等を行い安心感と安全性に配慮することを常に心がけたサービス提供に努めました。

以下、各事業の報告をします。

運営する事業の名称等は、次のとおりです。

【運営事業】

1. 特別養護老人ホーム 興寿苑 入所定員 120人
(介護保険事業者指定番号 1471902187)
2. 特別養護老人ホーム 興寿苑 短期入所生活介護事業所 利用定員 10人
(介護保険事業者指定番号 1471902195)
3. 居宅介護支援事業所 興寿苑
(介護保険事業者指定番号 1471902203)
4. 老人デイサービス 興寿苑 利用定員 25人
(介護保険事業者指定番号 1471902211)
5. デイサービスセンター 興寿苑池上 利用定員 8人
(介護保険事業者指定番号 1491900385)
6. 興寿苑 訪問看護ステーション
(介護保険事業者指定番号 1461990514)

I 事業の内容

1. 特別養護老人ホーム 興寿苑 [入所定員 120人]

入所者皆様が、その人らしい生き方ができるように入所者や家族の意向を踏まえたケアプランを基に、QOL(生活の質)の向上を実践しました。

入所者の状況は、年間の退所者数が41人と昨年度より5人多く、8月と12月、3月には各月5人、年間を通して月平均3.4人ととても多くなり、空床も平均4.2床と多くなりました。

これは、退所後の空床期間短縮を進めるため入所待機者への事前訪問面接のアポイントを積極的に行いましたが、新型コロナウイルス感染防止対策のため病院や老人保健施設等への訪問が出来ず、その結果、新規入所までの期間が少し長くなってしまいました。

そのため、年間新規入所者数は39人となりなかなか空床を埋めることができませんでした。合わせて入院者数も月平均2.9人と多く平均稼働率は、94.1%と目標稼働率を達成することができませんでした。

また、新型コロナウイルス感染防止対策として昨年度同様に手洗い等チェック調査を行い、更に全館の消毒清掃をはじめとする感染防止対策を徹底し、3月末時点で新型コロナウイルス・インフルエンザ等感染症の発症者をゼロで防ぐことができました。

(1) 入所者の状況 (人)

令和3年度	平均	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
本入所(120名)	115.8	115.1	117.9	117.8	116.0	116.6	117.2	115.8	114.2	113.4	115.1	116.9	113.6
入所者	39	4	3	1	5	3	4	1	3	5	3	5	2
退所者	41	2	2	3	4	5	2	3	4	5	2	4	5
空床	4.2	4.9	2.1	2.2	4.0	3.4	2.8	4.2	5.8	6.6	4.9	3.1	6.3
入院・外泊	2.9	2.0	2.3	1.4	2.0	3.2	2.8	1.8	2.6	4.2	4.1	3.9	4.7
在苑者	112.9	113.2	115.6	116.4	114.0	113.4	114.4	114.0	111.6	109.2	111.0	113.0	108.9
稼働率	94.1%	94.3%	96.3%	97.0%	95.0%	94.5%	95.4%	95.0%	93.0%	91.0%	92.5%	94.1%	90.8%
前年度稼働率	96.6%	99.3%	99.0%	97.0%	98.0%	95.6%	94.8%	95.2%	96.7%	96.8%	97.4%	95.4%	93.8%

(2) 入退所の状況 < 令和4年3月31日現在 >

新規入所者数 39人(前年度: 30人)

退所者数 41人(前年度: 36人)(*内看取り12人 前年度: 7人)

(3) 入所待機者の状況 < 令和4年3月31日現在 >

待機者数 441人

介護度別待機者数

要介護5 84人 要介護4 127人 要介護3 143人

要介護2 41人 要介護1 46人

(4) 要介護度の状況 < 令和4年3月31日現在 >

平均要介護度 3.90 (内訳、男性: 3.90 女性: 3.90)

2. 特別養護老人ホーム興寿苑 短期入所生活介護事業所 [利用定員10人]

前年度より特養の入所者の退院時及び新規入所者に対する1週間個室対応観察期間を継続しておりましたが、令和3年4月からのまん延防止等重点措置の発出により徐々に感染拡大も逡減し、それを受けて同年7月から1週間個室対応観察措置を解除し以前の利用方法に戻した結果、8月から徐々に利用者が増え11月以降には稼働率が100%を超えるようになりました。

また、キャンセル待ちの方の利用等も積極的に行うことにより平均稼働率70%台から92.2%まで回復することができました。

利用者の状況

(人)

令和3年度	平均	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
短期入所(10名)	9.2	8.2	7.8	7.5	7.9	8.6	8.1	9.6	10.8	11.1	10.4	9.6	10.9
稼働率	92.2%	82.3%	77.7%	74.7%	79.0%	86.1%	81.3%	96.1%	108.0%	111.0%	104.2%	96.4%	109.0%
前年度稼働率	92.7%	84.0%	86.8%	94.3%	90.3%	94.8%	98.7%	97.1%	99.3%	94.8%	89.0%	88.6%	94.2%

3. 全体(特別養護老人ホーム・短期入所生活介護事業所) [利用定員130人]

今年度は、前年度の感染拡大に伴う緊急事態宣言などの影響が引き続きあり、更には、特養入所者の重度化による看取り介護者数の増加に伴い退所者数が新規入所者数を上回る結果となりました。

また、特養入所部門と短期入所生活介護事業の連携を強化して運営を行いました。また、特養と短期入所合わせた平均稼働率は、93.9%にとどまりました。

(人)

令和3年度	平均	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
全体(130名)	122.1	121.4	123.4	123.9	121.9	122.0	122.6	123.6	122.4	120.3	121.5	122.6	119.8
稼働率	93.9%	93.4%	94.9%	95.3%	93.8%	93.8%	94.3%	95.1%	94.1%	92.6%	93.4%	94.3%	92.2%
前年度稼働率	96.3%	98.2%	98.0%	96.8%	97.4%	95.6%	95.1%	95.4%	96.8%	96.7%	96.8%	94.9%	93.8%

4. 老人デイサービス 興寿苑 [利用定員 25人]

在宅生活を送る高齢者の重度化や認知症高齢者が増える現状を踏まえ、家族の介護負担に対するレスパイトサービスとしては基より、利用者に対して「心身機能の維持・向上」、「生活行為の維持・向上」の取り組みに努めました。

今年度は、法人内職員の新型コロナウイルス感染により利用希望の確認を行った結果、少しの間利用しないという方が多く、更には、例年になくショートステイ利用者や施設への入所、入院、死亡が多かったため利用者数が大幅に減少しました。この他、コロナ禍で感染する恐れがあるため、落ち着くまで休むという欠席者も多くみられました。

また、各居宅介護支援事業所等の感染防止対策のため、積極的な訪問営業活動ができず、新規利用者の獲得も伸びませんでした。

その結果、前年度より9.2%減少し59.8%の稼働率でした。

(1) 利用者の状況

(人)

令和3年度	平均	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
延利用者数	384.7	444	436	435	428	428	388	358	374	344	304	311	366
稼働日数	25.7	26	26	26	27	26	26	26	26	24	24	24	27
平均利用者数	15.0	17.1	16.8	16.7	15.9	16.5	14.9	13.8	14.4	14.3	12.7	13.0	13.6
本年度稼働率	59.8%	68.3%	67.1%	66.9%	63.4%	65.8%	59.7%	55.1%	57.5%	57.3%	50.7%	51.8%	54.2%
前年度稼働率	69.0%	71.7%	70.5%	73.5%	71.0%	69.5%	70.3%	71.7%	70.9%	67.2%	64.2%	61.2%	66.1%

(2) 登録者数

< 令和4年3月31日現在 >

曜日	月	火	水	木	金	土
登録者数	23人	16人	20人	18人	18人	15人

5. デイサービスセンター 興寿苑池上 [利用定員 8人]

「自分らしい生活」を送っていただけるように認知症ケアを中心としたサービス提供を行い、ADL(日常生活動作)やIADL(手段的日常生活活動)の維持向上を目指したケアに努めました。

今年度は、デイサービスセンターも老人デイサービスと同様に法人内職員の新型コロナウイルス感染により利用希望の確認を行った結果、少しの間利用しないという方やショートステイ利用者、施設への入所などが多かったため利用者数が大幅に減少しました。この他、発熱後に数日間自宅で様子観察のために休むとかコロナ禍で感染する恐れがあるため、落ち着くまで休むなどの欠席理由がありました。

また、各居宅介護支援事業所等の感染防止対策のため、積極的な訪問営業活動ができず、新規利用者の獲得も伸びませんでした。

その結果、前年度より21.4%減少し38.7%の稼働率でした。

(1) 利用者の状況

(人)

令和3年度	平均	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
延利用者数	66.5	113	90	72	61	70	56	46	57	47	48	60	78
稼働日数	21.4	22	21	22	22	22	22	21	22	20	20	20	23
平均利用者数	3.1	5.1	4.3	3.3	2.8	3.2	2.5	2.2	2.6	2.4	2.4	3.0	3.4
本年度稼働率	38.7%	64.2%	53.6%	40.9%	34.7%	39.8%	31.8%	27.4%	32.4%	29.4%	30.0%	37.5%	42.4%
前年度稼働率	60.1%	54.5%	66.1%	60.8%	59.8%	64.9%	63.6%	62.5%	60.1%	55.6%	55.0%	59.4%	59.2%

(2) 登録者数

< 令和4年3月31日現在 >

曜日	月	火	水	木	金
登録者数	7人	6人	5人	5人	5人

6. 居宅介護支援事業所 興寿苑

介護保険法に基づいた適切な運営を行うため、法令に基づいたケアマネジメントを行い、法令に適合した適正な給付管理に努め、地域包括支援センターとの密な連携を図り、情報の共有に努めました。

7月より介護支援専門員1名増の2人体制になりました。

尚、昨年引き続き新型コロナウイルス感染拡大に伴い、新規利用者獲得に向けた訪問等が出来ず利用者増につながらず、訪問については、利用者に訪問可否の確認を取りながら訪問と電話での対応を行いました。

利用者の状況 (件)

令和3年度	平均	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
介護給付	31.8	28	29	29	32	31	32	33	29	33	33	35	38
総合事業	1.1	1	1	1	1	1	1	0	1	2	2	1	1
合計	32.9	29	30	30	33	32	33	33	30	35	35	36	39

7. 興寿苑 訪問看護ステーション

“ご利用者とそのご家族に寄り添った看護の提供を行う”ことを基本方針とし、利用者の要介護状態の軽減又は悪化の防止に資するよう、利用者の立場に立った計画的なサービス提供に努めました。

今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大と訪問看護常勤職員2名の退職に伴い居宅介護支援事業所等への販促グッズを持参しての対面訪問等の広報活動を行うことができず、総利用者数を増やし訪問件数を増やすことが困難となり、前年度稼働率対比が1%減となりました。

また、リスク管理として当苑訪問看護ステーションでも前年度同様に対利用者等に対する感染防止対策を実施しました。

(1) 利用者の状況 (令和3年度目標訪問件数 400件/月 (5件/1人1日)) (件)

令和3年度	平均	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
介護保険	245.7	238	223	229	233	262	249	255	258	270	248	247	236
医療保険	24.8	19	38	43	24	14	16	9	32	19	4	37	42
延利用者数	270.4	257	261	272	257	276	265	264	290	289	252	284	278
稼働日数	20.2	21	18	22	20	21	20	21	20	20	19	18	22
1日平均	13.5	12.2	14.5	12.4	12.9	13.1	13.3	12.6	14.5	14.5	13.3	15.8	12.6
稼働率	67.6%	64.3%	65.3%	68.0%	64.3%	69.0%	66.3%	66.0%	72.5%	72.3%	63.0%	71.0%	69.5%
前年度稼働率	68.6%	65.9%	78.7%	74.4%	82.7%	66.1%	62.4%	61.5%	70.9%	67.1%	59.8%	66.1%	67.7%

(2) 利用者登録状況 (令和3年度年間利用者数)

新規利用者数 53人 (前年度: 77人) 終了者数 35人 (前年度: 61人)

延継続利用者数 634人 (前年度: 566人)

Ⅱ 給食部門及び看護部門

1. 給食部門

利用者個々の健康状態や各種病状にあった食事、栄養面でのバランスのとれた食事、安全・安心な食事の提供を基本とし、口から食べる幸せの追求、食に対する興味や楽しみを感じて頂けるような食事の提供に努めました。

コロナ禍でも感染対策周知の中で利用者へ食べる楽しみを提供するために内容を検討し、職員自らが仮装をするなど利用者が見て楽しめる工夫を盛り込みました。

また、毎年恒例となっている寿司キャラバンはフロア毎での開催とし、利用者も職員も一緒に楽しめるイベントを実施することができました。

(1) 給食の状況

[単位：食]

区分	特養・短期入所 (食)		通所介護 (食)		職員等 (食)		合計 (食)	
	食事		食事		食事		食事	
令和3年度 実績	食事	128,857	食事	5,340	食事	5,251	食事	139,448
	おやつ	42,691	おやつ	5,316	おやつ	—	おやつ	48,007
令和2年度 実績	食事	131,300	食事	6,444	食事	5,519	食事	143,263
	おやつ	43,398	おやつ	6,397	おやつ	—	おやつ	49,795
前年度 比較	食事	△ 2,443	食事	△ 1,104	食事	△ 268	食事	△ 3,815
	おやつ	△ 707	おやつ	△ 1,081	おやつ	—	おやつ	—
伸び率	食事	98.1%	食事	82.9%	食事	95.1%	食事	97.3%
	おやつ	98.4%	おやつ	83.1%	おやつ	—	おやつ	96.4%

*前年度比較：前年度より各事業の稼働率が低下したため減少

(2) 給与栄養量

入居者個々のADLや摂食機能に合わせて食事や食事環境の見直しを行うことで口から食べる食支援を行うことができました。

また、コロナ禍でも楽しめるイベント食の提供やおやつレクの実施により食べる楽しみを通して食に対する意欲を引き出すことができました。

区分	エネルギー (kcal)	タンパク質 (g)	カルシウム (mg)	脂質 (g)	鉄 (g)	V. B1 (mg)	V. B2 (mg)	塩分 (g)
令和3年度	1,597	60.00	703.00	41.30	9.90	0.76	0.78	8.00
令和2年度	1,598	59.60	601.00	41.60	10.20	0.76	0.79	8.00
基準値	1,550 ~ 1,600	55.00 ~ 60.00	600.0	40.0	6.00	0.80	0.80	8.00

2. 看護部門

入所者や利用者の方々の状況に応じて健康チェック・入浴時バイタルチェック・血糖値測定チェック等を実施し、嘱託医師及び各部署との連携を図りながら健康管理を実施しました。

また、今年度も施設内感染“ゼロ”を目標に各部署・感染対策委員会と連携しながらマスク着用や手指消毒の徹底等の対策を実施しました。

主な実施内容は、以下のとおりです。

- (1) 特別養護老人ホーム・短期入所生活介護利用者の入退所の援助
- (2) 入所者の健康管理（バイタル測定、全身状態の観察、定期健康診断）
- (3) 急変時・救急時の対応 夜間オンコール体制
- (4) 内科・精神科医師回診と皮膚科医師往診の介助と指示受け
- (5) 医薬品管理、各種機械器具の洗浄・消毒・滅菌
- (6) 介護職員への医療関係知識・技術などの助言・指導
- (7) 看取り介護の実施
- (8) 感染症発生防止対策の実施（新型コロナウイルス、インフルエンザ等）
- (9) 短期入所、デイサービス（一般・認知症）利用者の健康管理と支援
- (10) 実地研修指導の実施（喀痰吸引講習）

処置等の状況（各種処置には、ショートステイ利用者も含む）

延べ数（人）

令和3年度	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
血糖チェック	244	17	19	20	18	17	23	25	22	19	19	23	22
胃 瘻	1,229	126	130	100	100	98	95	99	96	104	98	84	99
褥瘡処置	1,347	111	166	174	129	92	100	102	86	67	93	117	110
創傷処置	5,884	425	467	435	531	538	611	577	538	439	518	398	407
入院者（延）	1,060	59	70	40	62	100	83	57	78	128	128	110	145
通院	407	35	33	35	38	31	43	31	37	31	39	22	32
バルン交換	252	21	22	22	23	18	24	21	23	22	19	19	18
G E	1,271	155	164	143	128	128	128	118	115	90	99	2	1
摘便	2,452	209	229	212	280	209	220	229	196	194	180	169	125
点滴・注射	45	0	4	11	0	0	0	0	1	11	1	10	7
採血	116	4	11	4	11	6	9	10	11	14	14	12	10
看取記録使用者	57	7	1	18	0	0	0	3	11	14	0	3	0

Ⅲ 管理運営

1. 法人本部

法人本部は、持続可能な経営を目指し、内的・外的な環境変化や社会変容に対し、柔軟な適応力を発揮し、地域社会に多様な事業展開を推進するとともに、ICTを活用することにより、合理的かつ効果的な行動変容を促進し、介護現場の革新及び職場環境の充実に努め、介護人材の確保・育成に寄与するため以下の活動を実施しました。

* 健全経営

短期的な事業改善

- ① 運営会議において、支出執行の確認作業を行いました。
- ② 前年比較で事務費10%の節約となりました。
- ③ さくら駐車場増設に伴い規則等の見直しは延期しました。
- ④ 自家発電設備を増設し3日間分を確保しました。
- ⑤ 補助金を活用し、ネットワーク環境の整備を行いました。

中長期事業計画の立案

- ① 設備保全計画の立案及び実施については、需要費の余剰分で室内換装を行い、外壁塗装は2022年度助成金による補修を予定することとしました。
- ② 事業継続計画(BCP)の策定と訓練については、2023年度に向けて準備を行いました。
- ③ 池上を中心とした地域参加型の新たな事業展開については、コロナ禍のため延期としました。

* 労働環境

働き方改革への対応

- ① 就業規則の見直しを2022年度より改定することとしました。
- ② 労働条件通知書の書式変更等は2021年度途中より適用しました。
- ③ 助成金制度を活用し、パパママ育休助成金を取得しました。

* サービスの質の向上

研修制度(体制)の構築、計画的な研修の参加、評価制度の確立については、人員不足のため構築できませんでした。

* 人材育成

研修制度(体制)の構築

昨年と同様マニュアルの作成と研修指導等の整備については、感染症防止対策の優先と人員不足のため、構築できませんでした。

* 人材確保

職員面接の実施

職員面接の要領等の作成については、管理者の他、面接シートを作成し、情報共有し検討をしました。

新規職員の確保

- ① 新規職員の確保については、ホームページに季刊情報他リアルタイムでの情報発信を行い活用しました。
- ② 実習受入れ機会の拡充や学校説明会の活用については、感染症防止のため見合わせました。

* 地域貢献

家族・地域に向けた高齢のための講座等の開催

施設内研修の外部傍聴者の招致と介護相談・見学会等の開催については、感染拡大防止のため見合わせました。

ボランティア活動の充実

職員との定期的な意見交換等を行いボランティア活動状況の周知を図ることについては、感染拡大防止のため見合わせました。

災害時の連携

地域との災害対策の検討や避難訓練の共同参画については、感染拡大防止のため見合わせました。

* リスクマネジメント

リスク管理体制の構築とリスク防止

(利用者自身の介護事故、身体上のケガ、感染症、食中毒、虐待、財務等)

- ① 接遇、事故防止、苦情、高齢者虐待等に関するリスク回避のための研修については、書面による研修を実施しました。
- ② 感染症の発生、まん延予防のための予防対策の周知徹底及び職員研修については、感染管理認定看護師からの対応策を周知し、感染予防スタッフ育成研修へ参加しました。
- ③ 取組の手順の見直し、方法の標準化とマニュアルの再確認、正確かつ速やかな情報収集及び周知徹底を行う管理組織の構築については、感染症対策指針を見直し、管理組織を再構築しました。

2. 理事会、評議員会の開催状況

(1) 理事会

第1回 令和3年5月30日(日)

* 新型コロナウイルス感染症拡大に伴い書面決議とした

議案第1号	令和2年度 事業報告について
議案第2号	令和2年度 決算報告について
議案第3号	業務執行の報告について
議案第4号	評議員会の招集事項について

第2回 令和3年7月7日(水)

* 新型コロナウイルス感染症拡大に伴い書面決議とした

議案第1号	理事長及び業務執行理事の選定について
-------	--------------------

第3回 令和3年11月19日（水）

- 議案第1号 役員を選任について
- 議案第2号 規程の変更等（案）について
- 議案第3号 職務執行状況報告について
- 議案第4号 令和2年度補正予算（案）について
- 議案第5号 評議員会の招集事項について

第4回 令和3年12月17日（金）

- 議案第1号 理事長の選定について
- 報告事項 社会福祉法人変更登記申請について

第5回 令和4年2月10日（木）

- *新型コロナウイルス感染症拡大に伴い書面決議とした
- 議案第1号 東京ソーシャルボンド第2回債について

第6回 令和4年3月28日（月）

- 議案第1号 令和4年度事業計画（案）について
- 議案第2号 令和4年度収支予算（案）について
- 議案第3号 規程の変更（案）について
- 報告事項 職務執行状況報告について

（2）評議員会

第1回 令和3年6月22日（火）

- *新型コロナウイルス感染症拡大に伴い書面決議とした
- 議案第1号 令和2年度 事業報告について
- 議案第2号 令和2年度 決算報告について
- 議案第3号 新役員を選任等について
- 議案第4号 社会福祉充実計画の承認について

第2回 令和3年12月17日（金）

- 議案第1号 新役員を選任等について
- 議案第2号 規程の変更等（案）について

3. 行事等実施状況

（1）各種行事等

各種行事は、新型コロナウイルス感染症防止対策に伴い集合での行事は各フロアでの実施とし、外出行事は中止となりました。

また、慰問や行事ボランティア等の来苑も感染防止のため中止となりました。

行事の内容	
4月	桜ごはん
5月	しょうぶ湯 端午の節句
7月	七夕（各フロアにて実施）七夕そーめん
9月	敬老会（特養は各フロアで実施、老人デイ・認知症デイ敬老週間）
10月	ハロウィン（かぼちゃコロッケ）
11月	そば打ちキャラバン（そば御膳）（各フロアにて実施） お寿司キャラバン（4F・6F各フロアにて実施）
12月	お寿司キャラバン（3F・5F各フロアにて実施） ゆず湯 クリスマス会（特養は各フロアにて実施、老人デイ・認知症デイ1週間）
1月	新年祝賀会（特養は各フロアにて実施）
2月	節分（豆まき）（特養 各フロアで実施）
3月	ひな祭り（雛人形飾り）雛祭り寿司（ちらし寿司） お彼岸（手作りおはぎ）
出前レク 新型コロナウイルス感染症拡大に伴い中止となりました。	

（2）各種食事レクリエーション

*おやつレク（特養）

7月15日6F、16日4F、27日3F、31日5F	お好み焼きレク
8月7日4F、18日5F、19日6F、20日3F	かき氷レク
9月11日3F、14日6F、15日4F、16日5F	バナナジュースレク
10月21日6F、22日4F、23日3F、27日5F	パンケーキ フルーツ添え
11月17日5F、18日6F、20日3F、24日4F	きんつばレク

*食事レク（一般デイ）

8月31日～ 9月5日 お楽しみ食「井ぶり週間」

*食事レク（認知症デイ）

8月31日～ 9月4日 お楽しみ食「井ぶり週間」

11月9日～11月13日 ケータリング ～鉄板編～

「お好み焼き、焼きそば、そばめし」

*毎月実施行事等

※ 誕生会（毎月第2日曜日 各フロアにて実施）

- ※ ソフト食の提供
- ※ 行事食・おたのしみメニュー提供
- ※ カレーの日（毎月第3金曜日）
- ※ 麺の日

4. 実習受入状況

本年度はコロナ禍の実習受け入れのため、対象校を絞り実習の受入れを行いました。

田園調布学園大学 社会福祉士・相談援助実習

（実人数： 1 人 ） *8月～9月実習実施

神奈川県立岩戸養護学校 [現場実習]

（実人数： 1 人 ） *10月実習実施

横須賀市立看護専門学校 [老年看護学実習Ⅰ 臨地実習]

（実人数： 12 人 ） *11月実習実施

5. ボランティア等の活動状況

本年度も地域や家族会からボランティアの方々に参加して頂く予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、受入れを中止しました。

6. 法人内研修

職場内研修

	内 容	講 師
7月	法令遵守・身体拘束禁止・高齢者虐待等	原施設長
8月	感染症・食中毒に関する研修 ①	塩島看護師 塩瀬管理栄養士 佐々木管理栄養士
9月	看取り介護について	青木看護師（外部講師）
10月	介護技術について	山出先生（外部講師）
11月	感染症・食中毒に関する研修 ②	事故防止対策委員会
12月	医療知識と急変時の対応について	野澤看護課長
1月	口腔ケアについて	千恵歯科（外部講師）
2月	防災対策	原田部長
3月	事故発生予防、再発防止、身体拘束廃止	事故防止委員会
備考	新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、資料配布及びアンケートによる研修と集合研修の二つの方法で実施しました。	

喀痰吸引研修

新型コロナウイルス感染症拡大に伴い講義はオンラインで行い、実地研修は当苑にて行いました。

7. 委員会一覧

今年度は、新型コロナウイルス感染症防止のため、少人数開催や書面での委員会開催を実施し、サービスの質の向上に努めました。

また、感染対策委員会や事故防止対策委員会等は、研修委員会に協力して研修資料の提供等を行いました。

委員会一覧

1	感染対策委員会	5	苦情対策委員会	9	安全衛生委員会
2	事故防止対策委員会	6	入退所検討委員会	10	安全委員会
3	身体拘束廃止委員会	7	行事委員会	11	褥創対策委員会
4	虐待防止対策委員会	8	給食委員会	12	研修委員会

8. 家族会

今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い施設行事への参加等の活動を中止としました。

(1) 総会

令和3年7月15日(木)

新型コロナウイルス感染症拡大に伴い書面決議となりました。

(2) 各種行事への参加及び協力

新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、下記行事予定等への参加及びお手伝いは中止となりました。

行事予定

- ・湘南国際村ドライブ付添い
- ・しょうぶ園散策外出付添い
- ・お神輿来苑(おもてなし)、夏祭り準備手伝い
- ・興寿苑夏祭り(出店お手伝い)
- ・クリスマス会(ケーキ作り他)

(3) 屋上庭園の花植え(整備)

新型コロナウイルス感染症拡大に伴い中止となりました。

(4) 新規会員の加入促進

会員数： 48 世帯 < 令和4年3月31日現在 >

新たに興寿苑に入所された家族の方や未加入の方等に加入を促進し会員の拡大に努めました。